

## 2008年4月～2009年3月 事業経過報告



第21校目建設支援予定  
老村小学校のイ族の子どもたち

皆様の温かいご協力のもと、2008年度も国内外において幅広い活動を展開することができました。活動には会員、協力者、ボランティアの皆様が、積極的に意見を交わしながら参加してくださいました。大きな尽力を下された皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

- 会員数 592名（正会員 443名 賛助会員 54名  
法人会員 43名 夢基金会員 52名）2009/6/1 現在
- 会報発行回数…3回（第26号～28号）
- メール通信配信…15回

### 1、役員会・総会

開催日時	活動内容	参加者名（敬称略・順不同）
2008/5/15 （日本東京）	東京本部にて 第1回役員会	遠藤功理事、唐澤英安理事、大鷲修平理事、初鹿野薫理事、佃純誠監事、初鹿野恵蘭理事長、東京本部（七田怜）
6/28 （日本東京）	東京八王子にて 第8回定時総会	初鹿野恵蘭理事長、遠藤功理事、中村有里子理事（司会）、大鷲修平理事、北原茂実理事、初鹿野薫理事、桂正徳理事、唐澤英安理事、佃純誠監事、村松健児監事、東郷浩顧問、小山久子顧問（議長）、片岡巖顧問、根岸恒次顧問、寺内明子（大宮支部長）、近藤釵一（名古屋支部長）、初鹿野仁、初鹿野道子、新木元治、高山信彦、糸仙二郎、佐藤穰、丸藤茂也、平田栄一、藤田文彦、安達武史、近藤和馬、高山千代美、帯川明良、那須英人、狩野千尋、田村ヒロシ、佐藤真治、大塚浩、中村由輝、東京本部（七田）【ボランティア】那須英人・初鹿野仁（カメラ撮影）、中村由輝、狩野千尋、初鹿野道子
12/11 （日本東京）	東京本部にて 第2回役員会	遠藤功理事、唐澤英安理事、大鷲修平理事、中村有里子理事、初鹿野薫理事、桂正徳理事、佃純誠監事、村松健児監事、初鹿野恵蘭理事長、東京本部（七田）
2009/1/22 （日本東京）	東京本部にて 第3回役員会	杉谷隆志専務理事、遠藤功理事、唐澤英安理事、中村有里子理事、初鹿野薫理事、桂正徳理事、佃純誠監事、村松健児監事、小澤文穂顧問、片岡巖顧問、東郷浩顧問、山根祥利顧問、近藤釵一名古屋支部長、帯川明良（法人会員）、初鹿野恵蘭理事長、東京本部（七田）
3/3 （日本東京）	東京本部にて 第4回役員会	遠藤功理事、大鷲修平理事、中村有里子理事、初鹿野薫理事、桂正徳理事、佃純誠監事、初鹿野恵蘭理事長、東京本部（七田、上田亜希子）

### 2、協会主催・関連行事



2008年11月「小さなカメラマン写真展」  
雲南省の支援校の子供たちが初めてカメラを  
手にして撮った作品を展示し、大好評でした



2008年11月 四川省大地震救援募金贈呈式  
皆様から集まった募金が現地に手渡されました  
青少年活動センターの再建資金となります

開催日時	活動内容	参加者名 (敬称略・順不同)
2008/4/15 (日本東京)	第2回中国雲南省大自然とともに生きる少数民族の子どもたち～初鹿野恵蘭写真展～	【ご来場者】1400名【ご後援】中華人民共和国駐日本国大使館【企画】鈴木肇【事前準備ボランティア】安達武史、鈴木肇、片岡巖、加藤久、狩野信子、遠間奈津子、水口俊裕、岡隆史、山本忠明、山崎玲子【当日ボランティア】糸山敏和、小野保、小川輝夫、鈴木肇、狩野信子、小林光昭、山口了、中村有里子理事、吉村周吾、近藤釵一、安達武史、寺内明子、佐藤啓、並木明、河野一好、中西靖子、松井優里、鎌田寛司、J R総連の皆様、J R東海労の皆様【協力】株式会社技術評論社 / 昭和情報プロセス株式会社 (印刷協力)【オープニングご挨拶】于淑媛 (中華人民共和国駐日本国大使館・総領事)、李輝 (同大使館・一等書記官兼領事、都筑信 (元埼玉県副知事)、安仁屋政武 (雲南懇話会・会長)
5/3-4 (日本埼玉)	さいたま市国際友好フェア	【ボランティア】小野保、高橋福子、市川由美子、鳥羽清弘、川口邦夫、青柳茂樹、松尾ユイ、寺内明子 (大宮支部長)
7/26 (日本東京)	日中青少年友好交流年ホームステイ	王梓、楊伯特他北京大学より100名【ホームステイ協力】下岡克幸会員ご一家、東郷浩顧問、小山久子顧問、初鹿野恵蘭理事長一家
9/6 (日本山梨)	第4回雲南省教育支援チャリティゴルフコンペ	【参加者】120名 オリムピックカントリークラブ、株式会社技術評論社 (片岡巖)、サッポロホールディングス株式会社 (岩間辰志)、東京たまがわロータリークラブ、狛江ロータリークラブ会長 (栗山正美)、立川こぶしロータリークラブ、調布むらさきロータリークラブ、株式会社東海 (牧田正之)、東京三鷹ロータリークラブ (桜井敏)、株式会社ナイチンゲール (関根富士子)、NPO 法人 21世紀のカンボジアを支援する会 (根岸恒次)、日経印刷株式会社 (山本富造)、日本ケイエム交易株式会社 (初鹿野薫)、マミヤOP&UST、合資会社村上製本所 (村上晃一)、メディネットインターナショナル株式会社 (三木秀隆)【ボランティア】滝澤崇、NORINE (のりね)、富安朱見、笠置麻未、星かおり、林晨、三木秀隆、牧田正之、初鹿野仁、水口俊裕、日本・雲南聯誼協会より中村有里子理事、遠藤功理事、唐澤英安理事、初鹿野薫理事、東郷浩顧問、曹光顧問、寺内明子 (大宮支部長)、初鹿野恵蘭理事長、東京本部 (七田・梅本・杉本文子)
9/19-26 (パキスタン)	パキスタン支援NGOとのエール交換	パキスタン、中国ともに大地震を経験したというつながりから、エール交換の交流を行いました。峰尾勝美、糸山敏和 (日本・雲南聯誼協会 会員)
9/21 (日本埼玉)	大宮支部第2回中秋晚会	【参加者】100名【ボランティア協力】鳥羽清弘、笹沼由美子、服部恵美子、小野保、青柳茂樹、小川輝夫、市川由美子、金子沙樹、長澤雪、郭愛花、丸太智代、渡辺瑞、佐野麗子、柳沢愛、寺内憲一、寺内明子 (大宮支部長)、七田 (東京本部)、中村信 (司会担当)、松尾ユイ (楽器演奏) 崔高行、鈴木昌子、大平清
10/4-5 (日本東京)	グローバルフェスタ2008に出展 (5回目)	日本最大の国際協力の祭典。5度目の出展【来場者】約10万人【ボランティア】安達武史、吉村周吾、近藤釵一 (名古屋支部長)、近藤森雄、小野保、May Mok、楊林、太田益富、大塚由子、狩野千尋、初鹿野仁、寺内明子大宮支部長、山本忠明、安達武史、山口信正 (21世紀のカンボジアを支援する会・理事)、初鹿野恵蘭理事長、東京本部 (七田、梅本、杉本)
10/18 (中国雲南省)	捐贈雲南公益事業授栄大会	協会の教育支援活動が中国雲南省政府に認められ、表彰されました。初鹿野恵蘭理事長、林娜 (雲南支部)
11/1 (日本高知)	高知高専募金活動	昨年に引き続き、高知高専学園祭にて展示・募金活動が実施されました。【ボランティア】高野弘 (日本・雲南聯誼協会会員)、アースデイ部の皆さん
11/5-9 (日本東京)	小さなカメラマン写真展	【来場者】800人【後援】中華人民共和国駐日本国大使館領事部【協賛】サッポロホールディングス株式会社、株式会社技術評論社【総指揮】鈴木肇【会場協力】恵比寿麦酒記念館、株式会社フォンテックツー【飲料提供】サッポロホールディングス株式会社【机イス貸出】渋谷区立神南小学校【翻訳】久保沙登美、井上郁敏、鈴木智恵、大滝美佳、太田益富、大塚由子【制作】安達武史、富安朱美、大塚由子、田島伸浩、株式会社技術評論社 (水口俊裕、加藤久)【搬入、搬出】J R総連 (糸山敏和、鎌田寛司)【会場】近藤釵一 (名古屋支部長)、林隆史、安達武史、吉村周吾、富安朱美、番匠基之、

		中村有里子理事、小野保、寺内明子（大宮支部長）、林隆史、J R総連、J R貨物労組（佐藤啓、長谷川誠、坂本敬、山口通広）、J R東海労、狩野千尋、大塚由子【オープニングパーティご挨拶】許沢友（中華人民共和国駐日本国大使館・総領事）、東山定弘（恵比寿麦酒記念館館長）その他の皆様。雲南省側で子どもたちの写真撮影をフォローしてくださった、各学校の校長先生や各地教育局、華僑弁公室の皆さん、協会の雲南支部スタッフも大いに活躍してくれました。
11/8 （日本埼玉）	さいたま 国際フェア	昨年に引き続きの出演となりました。【ボランティア】寺内明子大宮支部長、寺内憲一、市川由美子、小川輝夫、小野保、川口邦夫、高橋福子、大泉雄、鳥羽清弘、星野京子、丸太智代、松尾ユイ
11/12-15 （中国四川省）	四川省大地震 募金贈呈	【支援金贈呈・視察参加者】萩原光廣、平田栄一、初鹿野恵蘭理事長、東京本部（七田）【協力機関】中華人民共和国駐日本国大使館領事部 総領事・許沢友 領事・劉敬師／四川省人民政府僑務弁公室 副主任・張継勇／国外処処長・洪革／王凌萍／綿陽市人民政府 副市長・孫波／綿陽市委員会、総工会 主席・王倩／綿陽市共産党青年団 書記長・廖雪梅／副書記長・黄駿／綿陽市青少年活動中心 主任・伍軍／教員・顔曉亜（カメラマン）
11/22、23 （日本東京）	東京八王子にて いちよう祭	【来場者】 約30万人【ボランティア】小島様（家主・会場提供） 峰尾勝美、峰尾洋子、井上祐子、井上ジャム、鈴木肇、師清史、小野保、初鹿野仁、初鹿野恵蘭理事長、梅本靈邦・七田（東京本部）
11/27 （日本東京）	中国大使館 表敬訪問	協会の活動を日頃から見守ってくださる大使館を表敬訪問しました。 初鹿野恵蘭理事長、岩間辰志顧問
11/30 （日本埼玉）	大宮支部 忘年会	【参加者】19名【ボランティア】市川由美子、小俣小輝、長澤雪、寺内明子大宮支部長、寺内憲一
12/20 （日本東京）	チャリティー 忘年会	【参加者】100名【忘年会ご挨拶】趙會様（中華人民共和国駐日本国大使館領事部領事）他【ボランティア】NORINE、高山千代美、鈴木晶子、初鹿野仁、大塚由子、狩野千尋、田中江利、小野保（写真撮影）、森川雄一郎<日本・雲南聯誼協会より>岩間辰志顧問、片岡巖顧問、小澤文穂顧問、安達武史顧問、中村有里子理事、遠藤功理事、大鷲修平理事、唐澤英安理事、桂正徳理事、初鹿野薫理事、杉谷隆志専務理事、樋口忠治顧問、根岸恒次顧問、東郷浩顧問、曹光顧問、村松健児監事、佃純誠監事、寺内明子大宮支部長、近藤釵一名古屋支部長、初鹿野恵蘭理事長、東京本部（七田・杉本）
2009/1/9 （日本東京）	第2回かめのり 賞授賞式	協会の草の根レベルの国際協力が認められました。賞金50万円。【出席者】初鹿野恵蘭理事長、山根祥利顧問、東京本部（七田）
1/19 （日本東京）	中国大使館 華人華僑新春会	【参加者】国内の華僑華人と関係者400名 初鹿野恵蘭理事長
2/25-27 （中国雲南）	雲南省出張	昆明にてCDMプロジェクト会談 初鹿野恵蘭理事長
3/8 （日本東京）	中国大使館 国際婦人デー	【参加者】国内の華僑華人と関係者 女性300名 東京本部（七田）
3/13 （中国北京）	『夢の壁』 制作発表会	北京にて張加貝監督最新作「夢の壁」の制作発表。協会支援校の児童2名が作品に出演します。当協会初鹿野恵蘭理事長はエグゼクティブプロデューサーに。

### 3、講演会

開催日時	活動内容	参加者名（敬称略・順不同）
2008/8/20 （日本東京）	たまがわロータリークラブ定例会にて、「雲南省少数民族教育現状講演会」実施 初鹿野恵蘭理事長が講師として参加	【参加者】約30名 初鹿野恵蘭理事長、東京本部（七田）
10/24 （日本神奈川）	茅ヶ崎市立中島中学校講演会 初鹿野理事長が昨年に引き続き講師として参加	【参加者】（教員生徒）約200名 初鹿野恵蘭理事長、東京本部（七田、梅本）
11/27 （日本東京）	狛江第5小学校世界を知ろうクラブ出張授業 東京本部七田が講師として参加	【参加者】（教員生徒）約30名 東京本部（七田）、山根祥利顧問、東京たまがわロータリークラブ
2009/3/5 （日本東京）	狛江第一中学校にて「今の中国雲南を伝える」 講演会 初鹿野理事長が講師として参加	【参加者】（教員生徒）約100名 初鹿野恵蘭理事長、東京たまがわロータリークラブ、東京本部（七田）



#### 4、教育支援活動

2008年度は、雲南省の少数民族貧困地域に支援第17校目の小学校が誕生しました。また、その後2008年を通して建設を進めてまいりました。支援第18、19校目が2009年4月に開校式を終え、新たな2校も来たる6月の開校式を控えています。また、2008年度は、雲南省昆明市の女子高校で学ぶ貧困少数民族女子生徒への一対一の就学支援「25の小さな夢基金」にて、支援を受ける生徒も60名を超え、軌道に乗り始めました。

その他、学校建設事業フォローアップの一環として始まる、「100万回の手洗いプロジェクト」の第一回勉強会が開催されるなど、2009年度の活動へ繋がる大きな飛躍の年となりました。



100万回の手洗いプロジェクト第一回勉強会  
小学校児童や地元住民の自発的な活動の背中を押す、ソフト面での支援活動になる予定



2008年5月に完成した支援第17校目「日中友好望峰楼」。  
壁に安置された記念碑には日本からの支援である旨が刻まれた

開催日時	活動内容・参加者（敬称略・順不同）
4/19 (雲南省昆明)	25の小さな夢基金 第2回支援金贈呈式実施 【参加者】東京たまがわロータリークラブ（法人会員）メンバー8名、初鹿野恵蘭理事長
5/25-6/4 (雲南省)	第17校目茂頂小学校「日中友好望峰教学楼」落成式参列の旅 【参加者】峰尾勝美、峰尾洋子、河本洋之介、佐藤福久、安達武史、金田絢子、新木元治、江角英之、平田栄一、岩田毅、岩田祥子、野見山博、早出昭雄、上野正子、東京本部（七田）、雲南支部（林）、他会員2名 【現地パートナー】雲南省僑務弁公室、香格里拉県華僑弁公室主任・李雪英、香格里拉県教育委員会他、小学校の児童、教員、村民の皆さん
2009/3/6 (日本東京)	「100万の手洗いプロジェクト 第一回勉強会」実施【参加者】11名 齋藤順子（講師）、薄田榮光プロジェクトマネージャー、初鹿野理事長、東京本部（七田、杉本、上田）

※ 当協会の小学校建設事業は、建設費用を支援金と現地政府との折半で行っており、建設工程においては雲南省人民政府僑務弁公室、雲南省帰国華僑聯合会をはじめ、現地人民政府教育局、現地村民や子供達の家族からの多大なる協力のもと、一緒に力を合わせて進めています。

## NPO法人 日本・雲南聯誼協会正味財産増減計算書(2008年度)

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(金額:円)

科 目	金 額	
<b>I 増加原因の部</b>		
1 会費収入		5,448,120
正会員		2,171,620
賛助会員		586,000
法人会員		729,000
25の小さな夢基金		1,961,500
2 寄付金収入		21,918,762
3 雑収入		
雑収入		
受取利息		7,363
4 その他の収入		
事業収入(本来事業)		1,327,637
合 計 (A)		28,701,882
<b>II 減少原因の部</b>		
1 事業費	15,587,301	
学校建設事業		
第17校目建設費後期	1,000,000	
第17校目机と椅子支援	400,000	
第18校目建設費	3,000,000	
第19校目建設費	3,000,000	
25の小さな夢基金 32名分	480,000	
学校視察、開校式の旅	1,564,418	
中国民族文化・物産の紹介	1,142,883	
災害支援金	5,000,000	
2 管理費	11,135,007	
給与(職員)、賃金(パート)	5,421,021	
旅費交通費	1,052,042	
福利厚生費	665,585	
電話通信費	676,547	
交流会費	138,482	
事務消耗品費	627,619	
広告宣伝費	1,509,100	
支払い手数料	13,578	
会議費	67,694	
租税公課	0	
雲南支部家賃	706,781	
水道光熱費	26,212	
雑損失	50,558	
その他費用	175,488	
為替差損	4,300	
合 計 (B)		26,722,308
当期正味財産増加額(A) - (B)		1,979,574
前期繰越正味財産額(C)		11,040,229
期末正味財産合計額(A) - (B) + (C)		13,019,803

2008年度 会計収支の決算を致しました。

平成21年3月31日

理事長 初鹿野 恵蘭

会 計 七田 怜

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました。

平成21年5月22日

監 事 佃 純誠・村松 健児